

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 体制 整備	①	りようていいん しどうくんれんしつどう 利用定員が指導訓練室等スペースとの かんけい てきせつ 関係で適切であるか	○			うんえいきじゆん み 運営基準を満たしている。
	②	しょくいん はいちすう てきせつ 職員の配置数は適切であるか	○			きじゆんいじょう 基準以上のスタッフを毎日配置している。
	③	じぎょうしょ せつびどう 事業所の設備等について、バリアフリー か はいりよ てきせつ 化の配慮が適切になされているか	○			だんさ 段差のないフロアになっている。
業務 改善	④	ぎょうむかいぜん すす 業務改善を進めるための、PDCAサイク ル(目標 設定と振り返り)に、広く もくひょうせつてい ふ かえ ぜん 職員が参画しているか	○			もくひょう ふ かえ ぜん 目標から振り返りまで、全スタッフが参画す るようになっている。
	⑤	ほごしゃとうむ ひょうかひょうかつよう 保護者等向け評価票を活用する等により アンケート調査を実施して保護者等の意 こうとう はあく ぎょうむかいぜん 向等を把握し、業務改善につなげている か			○	アンケートの実行はしていないが、親御様の いこう うかが 意向を伺うようになっている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報 やホームページ等で公開しているか	○			こんかい こうかい 今回から公開する。
	⑦	だいさんしゃ がいぶひょうか おこな ひょうかけつ 第三者による外部評価を行い、評価結果 を業務改善につなげているか			○	じっこう 実行していないが、外部評価の機会があれ ば利用したい。
	⑧	しょくいん ししつ こうじょうおこな けんしゅう 職員の資質の向上を行うために、研修の きかい かくほ 機会を確保しているか	○			しゃないけんしゅうしゃがいけんしゅう せつきよくてきさんか 社内研修、社外研修へ積極的に参加して いる。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと 保護者のニーズや課題を客観的に分析 した上で、放課後等デイサービス計画を うえ ほうかごとう けいかく 作成しているか	○			アセスメント用紙の活用、聞き取りからニー ズを伺いサービス計画へ反映している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るため に、標準化されたアセスメントツールを使 用しているか			○	しょう 使用していないため、アセスメントツールを さくてい かつよう 策定し、活用していきたい。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行って いるか	○			じぎょうしょ かいぎ りょう ぜん 事業所での会議を利用し全スタッフで立案 している。
適切 な支 援の 提供	⑫	活動プログラムを固定化しないよう 工夫しているか	○			こ どもの ようす せいかく あ ひび 子どもの様子、性格に合わせ日々のプログ ラムを変えている。
	⑬	へいじつ きゅうじつちようききゅうか おう くだい 平日、休日、長期 休暇に応じて、課題を こま せつてい しえん きめ細やかに設定して支援しているか	○			ようび くだいしないよう せつてい と く 曜日により課題内容を設定し、取り組んで いる。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と 集団活動を適宜組み合わせ放課後 等デイサービス計画を作成しているか	○			それぞれの子どもに合わせ集団、個別の 活動を使い分けている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合 わせをし、その日行われる支援の内容や 役割分担について確認しているか	○			毎日の朝礼、終礼での打ち合わせを行い、 確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合 せをし、その日行われた支援の振り返り を行い、気づいた点等を共有しているか	○			終礼時に課題を抜き出し、翌日の支援 内容の調整を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとること を徹底し、支援の検証・改善につなげて いるか	○			会社共通の用紙を用いて、記録と振り返り を行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判 断しているか	○			定期的なモニタリングから課題、要望を抜 き出し判断基準に用いている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組 み合わせて支援を行っているか	○			複数の基本活動を組み合わせ、支援の幅 を広げている。
関係機関や 保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス 担当者会議にその子どもの状況に 精通した最もふさわしい者が参画してい るか	○			専門職である児童発達支援管理責任者が 参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予 定等の交換、子どもの下校時刻の確認 等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル 発生時の連絡)を適切に行っているか	○			親御様、学校と連絡を密に取り臨機応変に 対応が出来る。
	22	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を 整えているか	○			親御様を通じて、病院での受診内容を確認 している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚 園、認定こども園、児童発達支援事業所 等との間で情報共有と相互理解に努め ているか	○			施設とのやり取りはしていないが、 親御様を通じて、就学前の状況を把握して いる。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	24	がっこうを卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			移行先からの見学を積極的に受け入れ、情報提供をしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	助言や研修は受けていないが、機会があれば受けたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		外部のイベントへ参加し、他児との関わりを大切に考えている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	参加はしていないが、機会があれば参加したい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			利用時だけではなく、常に連絡を取り合い話し合う場を設けている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			専門職員の立場から、親御様に対して助言や相談の場を設けている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学时、契約時以外にも質問があれば、その都度説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			子どもを取り巻く全ての事に対して、相談の場を設けている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			年3回開催している保護者会を通じ、連携を支援している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情、相談が発生した際には迅速に対応をしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月の会報以外にも、情報の発信を目的とした会報を不定期で郵送している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の取り扱いは厳守している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			疑問を感じられた際には、何度でも質疑応答を行い納得で出来るまで説明を行っている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域の自治会との連携を図り、イベントへの誘致を行っている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを配置し、常に見える場所への掲示、内容の周知を行っている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月2回以上の訓練を実施し、災害時の備えをしている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			新任研修、社内研修、社外研修など研修の機会を増やし意識付けを行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		身体拘束は行っておらず、子どもが安全に過ごせる様に配慮している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		指示書はないが、親御様から詳細なアレルギーに対する聞き取りを行い対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例をファイリングし、振り返りを行い意識の共有を行っている。